

可変容量分路リアクトル



- ・遅れ無効電力を段階的に調整する事で、再生可能エネルギーの連系等が原因で発生する6kV高圧配電線路の電圧上昇を抑制します。
- ・PCSの力率改善による売電収入の増加が見込めます。

制御盤

リアクトル

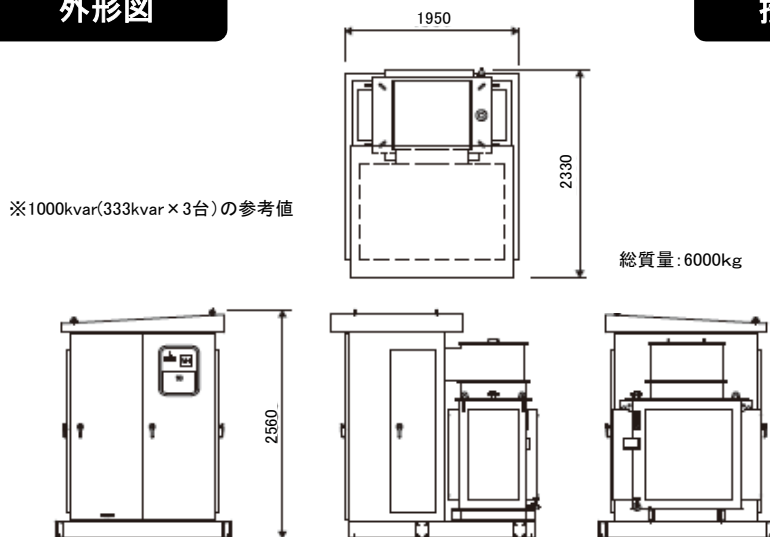
特徴

- 自動で出力を調整
電圧調整継電器により目標電圧に向け自動で出力を調整
- 制御方式を選択可能
目的に応じて制御電圧相を線間・三相平均と任意に選択可能
- 多回数切替が可能
VMC(真空バルブ方式電磁接触器)の採用により
多回数(各VMC毎に10万回)の切替が可能
- 全装輸送仕様
制御盤・リアクトルを共通ベースに乗せ全装状態で輸送出来る為、現地での復元作業が不要

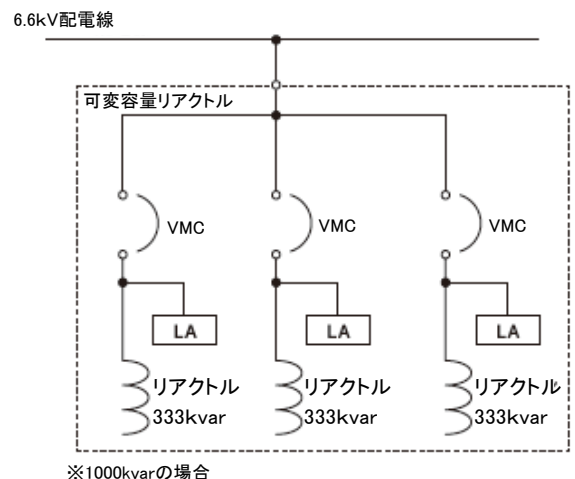
機器仕様

定格電圧	3φ 6600V
定格周波数	50/60Hz
無効電力発生量	例: 0~遅相 1000kvar (333kvar × 3段) ※各種容量製作可能
電圧制御方式	積分型電圧調整継電器(90)
計測・制御電圧相	各線間・三相平均を選択可能

外形図



接続図



(お問い合わせ先)

株式会社キューベン

福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル北館11階
電機営業部 TEL: (092) 771-7851

<http://www.kyuhen.jp>